公益財団法人セゾン文化財団



©Stockton-on-Tees Borough Council, Stockton International Riverside Festival『Morphosis』 & 『A Simple Space』
撮影地：イギリス・ストックトン＝オン＝ティーズ

海外リサーチ活動支援 2026 年度助成対象事業報告会

ストリートシアターによる地域活性とパブリックスペースの変容

ヨーロッパ 12 フェスティバル 100 日レポート

日常の「街」はいかにして人々を巻き込む「劇場」へと生まれ変わるのか？
1,000 人規模の作品から路地裏の大道芸まで、ヨーロッパ各地の「ストリートシアター」がもたらす地域活性とパブリックスペースの変容を紐解きます。

報告者：菅井 一輝

制作者・ワードローブ、ストレンジシード静岡 国際コーディネーター、
「Constellation〜世界をつなげる愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト〜」育成対象クリエイター

日時：2026 年 12 月 2 日（水）19:00 – 20:30　会場：Zoom ウェビナー　参加無料

参加登録：https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_P0Mf6vTZRLqoKoiva2dD4g

※本報告会は「助成事業に係る広報活動やネットワーク構築」の一環として実施いたします。

報告会概要

日本において未だ馴染みの薄い「ストリートシアター」。しかしヨーロッパでは、公共空間を鮮やかに変容させ、地域コミュニティを活性化させる強力な芸術文化として根付いています。
今回リサーチした「ストリートシアター」と呼ばれるジャンルは、1,000 人が参加するイマーシブ作品から、路地で上演される大道芸まで、非常に多岐にわたります。
本報告会では、単なる作品事例にとどまらず、「パブリックスペースの具体的な活用事例」や「フェスティバルと地域の結びつき」についても詳しく報告いたします。日常の空間をいかにして劇場へと変え、人々を巻き込んでいくのか、豊富な現地写真を交えながら紹介します。
これからの日本のパブリックスペースとアートの可能性を、共に考える時間をお届けします。



Festival International de Théâtre de Rue d'Aurillac の告知看板
撮影地：フランス・オーリヤック



La Mercè『Castells』
撮影地：スペイン・バルセロナ

プロフィール



菅井 一輝

コンテンポラリーダンスカンパニー「afterimage」に結成当時から参加し、ダンサー・衣装・制作として活動。2010 年よりあいちトリエンナーレ-パフォーミングアーツプログラム-や愛知芸術文化センターのダンスプログラムなど、数多くの公演をサポートしてきた。2024 年より Japan Creator Support Fund For Cultural Facilities の「Constellation〜世界をつなげる愛知県芸術劇場ダンスプロジェクト〜」育成対象クリエイター。2019 年より日本でほぼ唯一のストリートシアターフェスティバル「ストレンジシード静岡」に参加。2022 年からは国際コーディネーターとして海外からの招聘作品を担当している。

公募プログラム「海外リサーチ活動支援」

現代演劇・舞踊分野で次代の国際交流の重要な役割を担うと期待される芸術家、制作者、舞台技術者等の国際的な活動の活性化を目的に、海外のアーティスト・イン・レジデンスや文化機関等を拠点に行われるリサーチ活動を支援する。
助成対象者や助成内容、申請手続き等の詳細については、当財団のウェブサイトをご参照ください。
https://www.saison.or.jp/

お問い合わせ先

公益財団法人セゾン文化財団　TEL: 03-3535-5566 ／ Email: foundation@saison.or.jp